

NCCU NEWS

広島支部のみなさんへ

広島支部 第74号
 2021年 7月7日発行
 UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン
 発行人 広島支部長 山田 勝也
 編集人 中国・四国総支部 山田 諭
 連絡先 広島市南区稲荷町4-5 尾崎ビル 503
 TEL082-568-6789 FAX082-567-6790

湯崎県知事、および県議会議員と 意見交換を行いました！

6月30日、UA ゼンセン広島県支部主催のユニオンスクール「県議会へ行こう」に参加し、湯崎英彦広島県知事、及び民主県政会所属の県議会議員と意見交換を行いましたのでご報告致します。



湯崎県知事

湯崎県知事とは、介護人材の確保が難しい状況や、それに伴い、サービス提供の維持が危惧されていることなどについて意見交換を行いました。湯崎県知事からは、まず、介護現場で働く皆さんへ感謝の意を示されました。その上で、「県としては、魅力ある福祉・介護の職場作りを実践されている事業者を認証する取り組みなども行っている」、「処遇改善も大きな課題ではあるもの、報酬が上がることは同時に利用者負担や保険料の上昇に繋がるというジレンマがあるので、費用負担される方々の理解を深めることも必要」、「現行の介護保険制度を維持していくことも大切なので、フレイル対策(介護予防)を行いながら健康寿命を伸ばし、財政負担を軽減していく(そして、処遇改善に繋げていく)ことも大切」といった主旨のご発言をいただきました。

民主県政会議員(友好議員)の方々とは、新型コロナウイルス感染症のワクチンの優先接種に関する意見交換を行いました。NCCUからは、国が定めた優先接種の対象に含まれている介護従事者の接種が進んでいないのに、職域接種が始まり、感染リスクが高い介護従事者の接種が後回しになっているような状況を伝え、改善に向けての働きかけ等をお願いしました。

議員の方々からは、「多くの介護事業者や介護従事者の方から、同様の意見や『いち早く接種できるようにして欲しい!』との要望が多く寄せられた」「県を含め、各方面に掛け合ってきたが、国の対応がキャパシティを超えて混乱してしまったことや、接種を進めるにあたっての主体が市町村のため、県が関わりきれず、迅速で適切な対応が取りきれない点は、引き続き改善に向けて働きかけ行っていく」といった主旨のご発言をいただきました。



民主県政会の議員の方々



上:NCCU 山田主任

下:NCCU 磯部総支部長



後列左から: 福知県議(組織内議員)、NCCU 磯部、NCCU 山田
前列真ん中: 湯崎県知事